

赤岳トレイルガイド

NPO法人かむいM

雲がかかるほどの高山に咲く花と
第一花園までは赤2
第一花園よりは赤3
言う意味でクモクサと名付けられた。

赤岳 2078m

4.3km 3時間

お疲れ様でした!!

第四雪渓

石がゴロゴロしていて登りにくいですが、ここを越えれば山頂までもう少しですよ！
渡れた時は無理をせず立ち止まって振り返ると素晴らしい景色に癒される事まちがいなしです。

第三雪渓 約300m

の登りがあるが、約4年前からの登山道整備により、以前よりは登りやすくなりました。
ポラニアの方々が1本1本荷揚げしてくれたおかげで登山道が出来ています。

コマクサ平

大雪山でも有数のコマクサ群生地。一時期盗掘などにより数が少なくなった。



この地下には永久凍土と言われる2年以上にわたる温度0℃以下の土壌があります。
地表面の事を構造土と言います。

奥の平



北海道では、赤岳でしか見られないお花です。数が少ないからみなさんと大七かにしてほしくてここに載せています。

第二花園

登って振り返ると、石狩岳、ニホソツ山、武利岳、ニセイカウシュツパが見渡せる。7月中は、たくさんの雪が残っている場所で、雪を歩くので滑りやすい。

第一花園

登山口から45分程歩いて行ける観光客に人気のスポットです。景観が良いので、ゆくり見るには良い場所で、運が良ければ雲海が見られます。
ナキウサギが見られたらラッキー!!

登山口から15分程歩くと景色が開けてきます。
秋にはみごとな紅葉の斜面となります。

赤岳登山口

車道を少し歩いた先に登山口があり、ここから登山道に入る。

Let's go 銀泉台

標高1500m

かつては宿泊できるヒュッテ売店があったが2005年になくなった。銀泉台から旭岳へと車道を延ばす計画があったが、大雪山観光道路反対運動で中止になった。

シオがエサを食べている所が見られることもあるかも!!

トイレはあはれ村ペーパーはあはれ

銀泉台の名前の由来は、赤岳の山麓から流れる滝(銀河の滝)の源流と考えられた為、この名が流石と言われている。

ウリッア島で発見されたのが由来です。大雪山の固有種で、この辺りでは小泉岳周辺に多いです。



チンゲルマの花とよく似ているが、葉の形が全く違います。

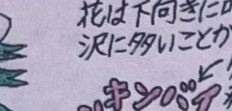
夏山を代表する高山植物の1つ!! 花は1つの茎に1~5個つく。



葉は3輪生するのが特徴で、花は5mm前後と米粒のようです。



高山の湿った草地に生える多年草! 花は下向きに咲き沢に多いことから、サワアザミと言います。



名前の由来は発見地である此の阿寒岳に由来している。



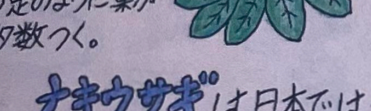
味・食感ともに酸っぱい、ハルミに似ています。



クモツツバ



高山の岩場に生える。名前のように茎が伸びてムカデの足のように葉が多数つく。



トゾコザラ



ナキウサギは日本では北海道だけに生息しています。絶滅危惧種で生きた化石と呼ばれています。鳴き声は繁殖期である5月~6月に多く聞かれ、キチキチ、ヒキヒキと鳴きます。暑さには弱く、寒さには強い。



1体130g程度 体長15cm程度

銀泉台では冷たく美味しい伏流水を飲む事ができます!!

駐車場 馬車土場先端から見える雲海の景色も人気があります。



赤岳登山口

赤岳トレイルマップ

NPO法人がまいいM 系紅葉編

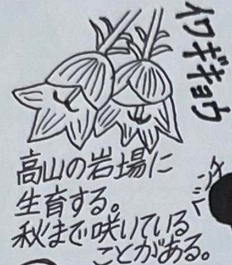
↑至赤岳2078m
コマクサ平から少し進んだ先には、ウラジロナカマドや草紅葉する植物の色が合わさり、色々な色が織りなす紅葉スポットがあります。



天然記念物
原始的なアゲチョウの仲間! 大雪山の高山帯1700m以上にのみ生息するといわれている!



ウサギギク
高山植物としては大きく、色も黄色なのでよく目立つ! 2枚の葉がうさぎの耳に見えるのでこの名がつけられたといわれる。

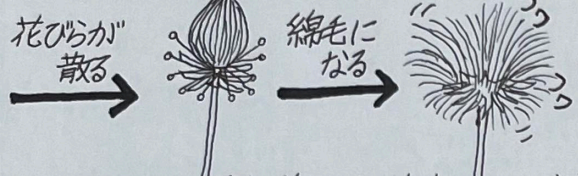


イロキキョウ
高山の岩場に生育する。秋まで咲いていることがある。



エゾミヤマアザミ

ミヤマサワアザミからエゾミヤマアザミへなりました。日本固有種、茎は30~50cmで、高山帯の草地に生える。



花ひらが散る → 綿毛になる → チングルマ
7~8月頃、白いお花を咲かせ大群羊落をつくりまわす。花が散った後の綿毛も風が吹くと毛をなびかせ可愛い姿を見せてくれます!!



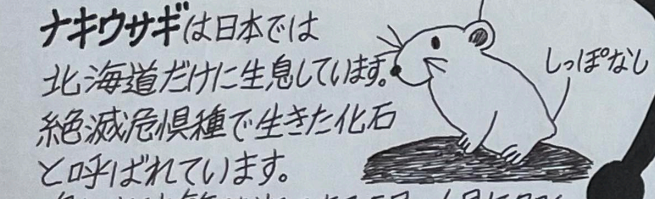
チングルマ



アオツグミ
未熟なうちは緑色ですが、熟すと青紫色になる。花の咲く時期は5~7月ですが、「ガラスのお花」と言われていて、雨に濡れると透明になるとも美しいお花です。花は開花から1週間ほどしかもちがず、少しの衝撃でも散ってしまうのです。花言葉は、親愛の情、幸せ



アオツグミ
4~10個の花を下向きにつける。高さは10~30cm。花は下向きだが、実は上向きになる! 花は緑色



ナキウサギは日本では北海道だけに生息しています。糸糸滅危惧種で生きた化石と呼ばれています。鳴き声は繁殖期である5月~6月に99回聞かれ、キチキチ、ピョピョと鳴きます。暑さには弱く、寒さには強い。体重130g程度、体長15cm程度。第一花園で見られる事がありませんよ!

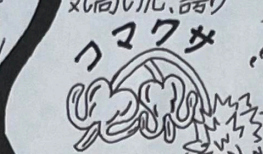
銀泉台では冷たくて美味しい**伏流水**を飲む事ができます!! このお水で飲むコーヒーは格別です。

シカがエサを食べている所が見られることもあるかも!!

駐車場
馬主車止場止端から見える雲海の景色も人気があります。

コマクサ平
標高1842m

花言葉*
高嶺の花 気高い心、誇り



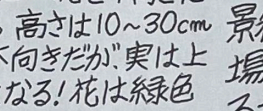
コマクサ
高山植物の女王」と言われている。草丈は10cm程度、寒さや強風、乾燥など厳しい環境にも強い! 花の色は淡い紅色です。

奥の平
北海道では赤岳でしか見られないお花です。数が少ないからこそ、大七刀にしたいですね!!

だいにかえん 第二花園
登って振り返ると、石狩岳、ニペリツ山、武利岳、ニセイカウシツパが見渡せる。この場所は雪どけが遅い為、紅葉時期でもお花が見られる事もあります。

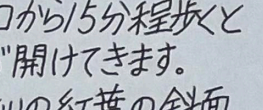
だいちかえん 第一花園
登山口から45分程歩いて行ける観光客に人気のスポットです。景観が良いので、ゆっくり見るには良い場所。運が良ければ雲海が見られる所です。

ウメバチ
名前の通り花が梅の花を思わせる。高さは10~40cm。葉を1枚と花を1個つける。花は白色



登山口から15分程歩くと景色が開けてきます。色とりどりの紅葉の斜面には圧倒されること、まちがいなし!!

ナナカマド
葉の数は4~6枚ですが、花が咲くのは必ず葉が6枚です。花は白色。糸紅葉時には、赤い実がつき、葉も赤くなります。



年によって当たり外れはあるが、紅葉期には、真赤に葉の色を変え、とても美しい姿を見せてくれる。草丈は1~2m程度。

“ナナカマド”は燃えにくく、7度かまどに入れても燃え残ることから名付けられた。

赤岳登山口
車道を少し歩いた先に登山口があり、ここから登山道に入る。

銀泉台
標高1500m
かつては宿泊できるヒュッテ売店があったが2005年になくなった。銀泉台から旭岳へと車道を延ばす計画があったが、大雪山観光道路反対運動で中止になった。

銀泉台の名前の由来は、赤岳の山麓から流れる滝(銀河の滝)の源流と考えられた為、この名があるといわれています。

大雪山でも有数のコマクサ群生地。一時期盗掘などにより数が少なくなった。この地下には**永久凍土**(えいきゅうどと)と言われ2年以上にわたり温度0℃以下の土壌があります。地表面のことを**構造土**と言います。

登山口から45分程歩いて行ける観光客に人気のスポットです。景観が良いので、ゆっくり見るには良い場所。運が良ければ雲海が見られる所です。

年によって当たり外れはあるが、紅葉期には、真赤に葉の色を変え、とても美しい姿を見せてくれる。草丈は1~2m程度。

かつては宿泊できるヒュッテ売店があったが2005年になくなった。銀泉台から旭岳へと車道を延ばす計画があったが、大雪山観光道路反対運動で中止になった。

銀泉台の名前の由来は、赤岳の山麓から流れる滝(銀河の滝)の源流と考えられた為、この名があるといわれています。

かつては宿泊できるヒュッテ売店があったが2005年になくなった。銀泉台から旭岳へと車道を延ばす計画があったが、大雪山観光道路反対運動で中止になった。

銀泉台の名前の由来は、赤岳の山麓から流れる滝(銀河の滝)の源流と考えられた為、この名があるといわれています。

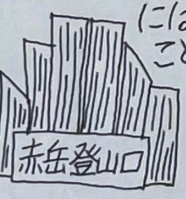
かつては宿泊できるヒュッテ売店があったが2005年になくなった。銀泉台から旭岳へと車道を延ばす計画があったが、大雪山観光道路反対運動で中止になった。

銀泉台の名前の由来は、赤岳の山麓から流れる滝(銀河の滝)の源流と考えられた為、この名があるといわれています。

かつては宿泊できるヒュッテ売店があったが2005年になくなった。銀泉台から旭岳へと車道を延ばす計画があったが、大雪山観光道路反対運動で中止になった。

銀泉台の名前の由来は、赤岳の山麓から流れる滝(銀河の滝)の源流と考えられた為、この名があるといわれています。

かつては宿泊できるヒュッテ売店があったが2005年になくなった。銀泉台から旭岳へと車道を延ばす計画があったが、大雪山観光道路反対運動で中止になった。



赤岳登山口

銀泉台

標高1500m

かつては宿泊できるヒュッテ売店があったが2005年になくなった。銀泉台から旭岳へと車道を延ばす計画があったが、大雪山観光道路反対運動で中止になった。

緑岳トレイルマップ

NPO法人がむいM

緑岳は松浦岳とも呼ばれ、幕末に蝦夷地を探索した松浦武四郎にちなんで付けられている。

第二花畑までは**グレード3** それより上は**グレード4**

山頂は展望が良好で、白雲岳や旭岳、高根ヶ原や忠別岳、トムラウシまで望むことが出来る！
360度の素晴らしい展望が楽しめます！

緑岳 2020m
4.3km 3時間

2019年で標高年と言われた緑岳ですが、標高が**2020m**に変更になり**2年連続**で標高年となりました。

ナキウサギは北海道にだけ生息する**生きた化石**と呼ばれています。鳴き声は**キキキッピキッピ**。緑岳のかし場にはナキウサギが生息しています！



お花の時期には沢山のチングルマが咲きます。



第二花畑

残雪期には一面雪原となる為、要注意です。

第一花畑

ベンチに座してのんびりしながら緑岳の全貌を楽しんで下さい！

展望台

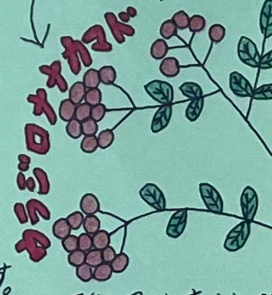
見晴台からは高根ヶ原が見える



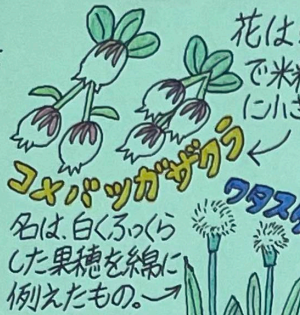
高山の草地に生える多年草。長い花穂に下から上へと白い花を付ける。

秋には鮮やかに紅葉し、果実は小さめで赤く熟す。

大雪山固有の花の代表的なものです。緑岳への登山道手前に群生しています。他では発見されていない世界にだけとされています。



登山届は、森林パトロール高原事務所へ記載して下さい。



ラン科ネジバネ属「ランらしくないラン」と言われる。ねじれるように咲くので「ねじ花」と呼ばれる。

登山口近くには1年のうち**123日間**しか営業しない温泉宿がある。源泉掛け流しの露天風呂と内湯を完備している。客室からは山景色を眺望できる。

緑岳登山口

9月中旬に紅葉の見頃を迎える。駐車場には車両交通規制が行われる。Mレパーパーもないので、Mレットパーパーは、水に溶けるタイプをお願いします。



リングのような酸味があり、生食には向いていないので**ジュム**として加工されます。→山頂直下のかし場をジグザクに登っていくと、**イロカ岩**に出会えます!!

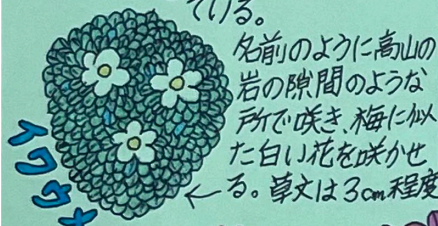


浮き石注意

カスバキチョウ 天然記念物



原始的なアゲハチョウの仲間! 大雪山の高山帯**1900m**以上にのみ生息すると言われている。



グゼンタチバナ



葉が**4枚**では花はつけず**6枚**になってから咲く。



ナキウサギ

チングルマ

カスバキチョウ

展望台

高根ヶ原

ネジバネ

グゼンタチバナ

登山口

駐車場

黒岳トレイルマップ

ナキウサギ

日本では北海道だけに生息しています。生きた化石と呼ばれています!!

植物なら何でも食べるといわれるくらい。色々な種類の物を食べます!

大雪山国立公園で見られない固有種
7月下旬~9月上旬

ウツラの卵のような紫色の斑点があります。葉の斑点以外はハワサンチドリと同じです!!

日当たりのよい湿所に生える多年草。葉はハート形で、夏秋に10~40cmの花茎を出し、ウメに似た花を1個つける!

高山の岩場に生える低木。名前のように、茎が伸びてムカデの足のように葉が多数つ!

高山帯でしか見られないスミレ。スミレと名前の人らない唯一のスミレである!

カクナメ

5合目黒岳駅トレオハウス。ここでしか買えない!! 黒岳オリジナル缶バッジがガチャ! デザインは全部で10種類。どのバッジもかわいいのでオススメです。1個200円!! 他にもグッズがありますので、お気に入りの物を見つけに行ってくださいね!!

短時間で登れる黒岳は、初心者やファミリーにオススメです。大正13年に登山コースが開かれた。昭和42年にロープウェイが完成し、ロープウェイの完成により層雲山から登る登山者は少なくなった。

草丈10~40cm(夏) 花期7~8月
ワモツクシ

茎は地上を這い 高さは5~15cm 花冠は白色で31個ずつ花をつける。花期は7~8月

モグ

モグ

モグ

モグ

モグ

モグ

モグ

モグ

モグ

モグ

黒岳山頂までグレド2 山頂からはグレド3
山頂からは表大雪の山々が広がります! 至北海道
桂岳・凌雲岳・北鎮岳・旭岳
北海岳・白雲岳・赤岳・鳥帽子岳 など沢山の山々が見られます!

昔は盗掘により糸色減しかつたことがあったが、長い年月をかけて回復に成功した! 山で見るからこそキレイなので守っていきたいですね!

黒岳1984m 1時間~1時間半

マネキ岩 マネキ岩が自分の目線より下になると高山の頂上は最近、過酷な環境のため、高さ10~30cm程度にしかないが植木である

足元はゴロゴロした岩の道ですが、整備されていて歩きやすくなりました!!

登山道から大群落が見られる。高さ1~2m 細長いラップ状の花を咲かせる。花期は6月~7月

7合目 登山道入口に登山事務所があり、ここで登山届を記載する! (ほとんどの登山者は、7合目からスタートする!)

下山時忘れずに書いてね!

7合目には休けい所があります。ゆっくり休みながら、お土産選びも楽しそうです!

ナキウサギのぬいぐるみは大型体を押しつぶさず、7合目で売っているナキウサギのぬいぐるみには、7合目のポルトが首に付いています

高山帯の多湿地に自生し大群落を形成することが多い

石室から先は、自分の体力やレベルに合わせてコース選択をして下さいね!

石室 バイオミがあります。

桂岳 花は白色で手おのようになり美しい! 高さは30~70cm 花期は6月~7月

エゾツツジ

エゾツツジ

エゾツツジ

エゾツツジ

エゾツツジ

エゾツツジ

エゾツツジ

エゾツツジ

エゾツツジ

エゾツツジ

大雪山はアイヌ語で“カムイミンタラ神々の遊ぶ庭”と呼ばれています! 大雪山系の山々にはヒグマが多く生息しています。

ヒグマ